

# 読書のすゝめ

立志館セミナーから、この冬おすすめの本を紹介します。おもしろそうに思える作品があれば、ぜひ読んでみてください。

## 退出ゲーム

けやき通り校 井上先生  
初野 晴 (はつの せい) 角川文庫

「わたし」と穂村千夏(チカ)は、清水南高校吹奏楽部に所属する高校一年生。女の子らしくなろうと吹奏楽部に入ったものの、部員が足りず、夏までずっと幼なじみの上条春太(ハルタ)と顧問の草壁先生とともに部員集めに奔走することに。秋になった現在、部員は九名。この人数では目標とする吹奏楽の甲子園「普門館」には届かない。何とか吹奏楽部に入ってくれないかと、目を付けた生徒に入学するようにアタックするが、なかなか一筋縄ではいかず……。

この本は、チカやハルタ、清水南高校吹奏楽部を中心としたシリーズの第一作目です。学校内で起こる様々な出来事を解決しながら、部員を集めたり、目標に向かって努力したりする姿が描かれています。部員が九名の状態から、どうやって大会に挑むのか。ぜひ確かめてください。



## 笑うとなぜいいか?

新金岡校 塩崎先生  
齋藤 茂太 (さいとう しげた) 新講社

皆さんは最近、心から笑ったことはありませんか? この本では、精神科医で医学博士でもある筆者が、「笑う」という行動をしたときの効用を、具体例を交えて分かりやすく解説してくれています。

「笑いは、逆境においても希望と勇気を生む」「心たくましい人は、劣等感をも笑いの種にする」など、項目別に書かれているので、少しの時間でもコツコツと読むことができます。

私はこの本を読んで、「確かにその通り!」今以上に笑顔を大切にしていきたい!!と何度も感じました。皆さんが普段の生活や今後の人生を過ごしていく中でも、共感できて役に立つ内容がたくさん詰まっています。勉強やクラブなどで忙しくても、「笑顔」を大切に、人生をより豊かなものにしていきましょう。

## レヴォリユーション NO.3

光明池校・和泉中央校 三枝先生  
金城 一紀 (かねしろ かずき) 角川文庫

有名進学校エリアで一際目立つ、オチコボシ男子校に通う彼らのあだ名は「ソンビ」。ある日、一年生の「ソンビ」たちは、生物教師、通称ドクター・モローが告げた言葉により、突如生き返ったように行動を開始する。ドクター・モローいわく、自分たちが革命を起こすには、頭の良い優秀な遺伝子と交わって子孫を残せばいい、とのこと。こうして彼ら「ザ・ソンビーズ」は、難攻不落のお嬢様女子高の学園祭へ潜入し、ナンパを試みる。電話番号をゲットするために、自分たちの革命のために。呆れるほど馬鹿騒ぎに全力を注ぎ、羨ましいほど爽快でカッコ良いオチコボシ高校生たちの、革命のおバカストーリーが炸裂する青春小説です。潜入作戦は成功するのでしょうか!?

## 我が隣人の犯罪

狭山南校・金剛東校 渡辺先生  
宮部 みゆき (みやべ みゆき) 文春文庫

僕(三田村誠、中学一年生)の両親が懸命に働き、やっとの思いで手に入れた都会の一軒家。ところが隣人の愛犬ミリーの機関銃のような鳴き声に家族は一日中悩まされることに。そのやかましさをいったら、母が壁に卵をパックと投げつけてしまうほど。そこで、僕は叔父の毅彦と妹の智子と一緒に計画を実行するのだが、彼らの行動は思いがけない結果を生むこと……。

ちょっとした心のモヤモヤをスッキリさせてくれる短編集。続きが気になってどんどん読めるので、本をあまり読まない人にもこそ読んでほしい一冊!

## 妖怪アパートの幽雅な日常

貝塚校・阪南校 中沖先生  
香月 日輪 (こうづき ひのわ) 講談社文庫

主人公は高校一年生の男の子、稲葉タ士。三年前に両親を事故で亡くしたタ士は、学生寮のある高校に合格し、春から新しい生活が始まるのを楽しみにしていた。ところが、その学生寮が火事で全焼。困った彼は、怪しげな不動産屋に紹介された、格安で賄いつきのアパートに住むことになる。その安さの理由は……妖怪が出る訳あり物件だったのだ! 最初こそ衝撃を受けるものの、個性豊かな妖怪たちと生活を共にするうちに、タ士の中で常識や価値観が塗り替えられていく。

悩んでいるときや疲れたときに勇気をくれる一冊です。今まであまり活字の本を読んだことのない人にもオススメです!

## わるいうさぎ

梅校 新田先生  
中島 さなえ (なかじま さなえ) 双葉文庫

謎の研究施設「ラボ」から脱走したRB203、研究員からは「わるいうさぎ」と呼ばれていた。外の世界を全く知らず、感情を持たないうさぎは、脱出したあとに野狸放団の団員タンバと出会い、窃盗団の一員として先陣を切って人間の畑に食料を調達しに行く。しかし、先陣を切るということは、真っ先に人間の標的になることを意味する。

「ラボ」から脱走した「わるいうさぎ」、穴に挟まった饒舌な「ねずみ」、猛獣を愛し、食べられたいと願う「うさぎ」……。一見関係なく見えるそれぞれのお話が少しずつ絡み合い、一つの物語を作り上げていきます。

感情を持たない者と持つ者が交わることで、知らないことの強さと知ることの切なさ、愛おしさといった、今まで持つことのなかった新しい価値観が生まれていきます。そして、知ることによって物事が少しずつ変わっていくのです。皆さんもこの本を読んで、今まで知らなかった新しい自分を発見してみてください。

## おもてなし時空カフェ

桜井千鶴のお客様相談ノート  
堀川 アサコ (ほりかわ あさこ) 新潮文庫

チズこと桜井千鶴は『はなそのホテル』というなぞのホテルの客室係をしている。この『はなそのホテル』はほかのホテルとちがっていて、なんと時間旅行者の泊まるホテルなのである。そこに大変なVIPが時を超えてやって来た。徳川五代将軍・綱吉公。実は、綱吉、以前からよく時間旅行でこちらに来て、犬力フェメぐりを楽しんでいたのである。

そんな綱吉、暗殺を逃れるため現代に移住し、『将軍カフェ』という犬力フェメの店主におさまることに。綱吉は『はなそのホテル』に多額の寄付をしているお得意さまであったため、チズが『将軍カフェ』へ出向することに決まり……。闇ルートで違法時間旅行をする悪党の影が、チズのドタバタで平和な日常に忍び寄る!!!





トウちゃん

浜寺校・帝塚山校 高木先生  
群 ようこ(むね) ようこ(こ) 集英社文庫



水槽の中で巨大化した金魚のよしこちゃん、ペランダ伝いにやって来たらしい十姉妹のピンタちゃん、インコのピー子にお隣の犬のピーター。筆者が出会ったたくさんの動物たちのお話です。今よりちょっと古い昭和のエッセイです。だから、現代では考えられないことも起こっています。例えば文鳥のチビは汲み取ったばかりのトイレに落ちたり、ネコにおそわれたりと受難続きです。チビの受難はもっともつとあります。是非読んで確かめて下さいね。ちなみにチビは十歳の大往生なのでご安心を。筆者と動物たちがすごしたたくさんの方々が詰まっています。動物が好きな人はもちろん、そうでない人も笑ったり、ウルっとしたりいろんな気持ち味わえる一冊です。

穂足のチカラ

上野芝校 宮村先生  
梶尾 真治(かじお) しんじ(こ) 新潮文庫

家族のそれぞれが問題を抱えている海野家。そんな一家の一員であり、皆の癒しである穂足(ほたる)が事故にあったことから、それぞれに不思議な力が生まれます。それは海野家だけでなく、日本中、世界中の人々にかかわるもので……。それぞれが使えるようになった「不思議な力」というのがなんと魅力的な作品です。自分の少しの意識次第で行動が変わり、自分や周囲の人々の幸せも変わってくるのだと思えます。特に家族が一つになるシーンは心が温まりますよ！

名探偵の掟

東野 圭吾(ひがしの) けいご(こ) 鳳校 名倉先生  
講談社文庫

この作品は今までの推理小説とは異なる視点から書かれています。密室殺人や、昔の歌になぞらえて起こる殺人など、推理小説やサスペンスドラマでよくあるようなお決まりのパターンに突っ込みをいれ、トリックを面白おかしく茶化します。たしかにテレビや本の話の中で「そんなに都合よくいくわけないだろ」とか「そんな無茶苦茶な……」と思うことはありませんか？まさに推理小説を「イジる」かのようで、なかなか新鮮な気持ちになれる作品ですよ。すこし違う角度から推理小説を楽しみたい人はぜひ読んでみてください。

レジオニス

興隆編・信長の天運・秀吉の躍進・勝家の決断  
狭山南校 稲垣先生  
仁木 英之(にき) ひでゆき(こ) 中公文庫

織田信長は、弟の信勝らを滅ぼして尾張(愛知県)を統一後、今川義元を桶狭間で撃破、天下統一の端緒を開いた。そして、美濃(岐阜県)の斎藤を粉砕、妹の市を嫁がせ北近江(滋賀県北部)の浅井と同盟を締結後、足利義昭を將軍に就任させ、天下統一に弾みをつけた。しかし、義昭が信長の勢力伸張を望まず信長包囲網を構築して抵抗、羽柴(のちに豊臣)秀吉や明智光秀らを「軍団長」に任命してそれに対抗したが、光秀に本能寺で殺され、天下統一の夢は露と消えた。

本書の主人公は、「レガトゥス・レジオニス」(ギリシア語で軍団長)の一人、信勝に味方して信長と敵対したがのちに許されて重臣筆頭として活躍、本能寺の変の後に市と結婚して信長の後継者候補となるも秀吉に敗れて自害した、猛将「鬼柴田」こと柴田勝家。信長の天運に導かれし軍団長たちの行く末や如何に。軍団長たちの出世争い、ここに完結。

行かず死ねるか！ 世界95000km自転車ひとり旅

城山台校・金剛東校 坂本先生  
石田 ゆづすけ(いしだ) ゆづすけ(こ) 幻冬舎文庫

「あなたは順風満帆の人生を送るわ。でも、スリルや冒険とは縁のない人生ね」

そんなバカな。ぼくには自転車世界一周という夢がある。「よし、上等や。運命を変えてやる。自分の力で変えてやるわ！」

古いオババから言われた一言をきっかけに始まった自転車世界一周旅行。山を越え、川を渡り、強盗に襲われ、砂漠に半ケツ状態で転がされ、時には旅仲間と飲んだくれたり恋に落ちたり、世界を縦横に廻った七年半の旅のエッセイです。「自転車旅？ 世界一周？ 自分とは縁のない話で共感なんてできるはずないじゃん！」と思うことなけれ。痛快でお馬鹿で、ほろりとさせられる五十九の旅のエピソードのどれも、筆者の豊かな感受性や濃密な激情が詰まっているので、気付いたらいつの間にか一気読み！

なんてこともあるかも。中国語などの他言語にも翻訳され、現在も版を重ねている本著。間違いなく日本を代表する旅行記です。読まずに死ねるか！ だまされたと思って読んでみて！



アルジャーノンに花束を

三国丘校・中百舌鳥校 高石先生  
ダニエル・キイス ハヤカワ文庫N.V

チャーリー・ゴードンの年齢は三十二歳だが知能は六歳程度しかない。それゆえに彼は自分自身に様々なコンプレックスを抱いていた。その頃大学では、手術で人工的に知能を上げる研究が進められており、ネズミのアルジャーノンを天才にする実験に成功していた。チャーリーは実験によって賢くなったアルジャーノンに感動し、自分も手術を受けることを決心する。手術を受けたチャーリーはみるみるうちに知能を上げていき、後天的な天才となる。二十力国の言語を理解し、物理や数学にも精通した彼は以前とはまるで別人のようだ。しかし実験が彼にもたらしたのは、決して良いことばかりではなかった……。

この物語の本文は日記体で書かれているのが特徴です。人間にとって大切なことは何か、幸せとは何か、様々なことを考えさせられます。この本は必ずみなさんの心に何か残してくれると思いますよ。



☆特別編 ☆ 英語科の先生からのおすすめ！

マイストーリー

泉南校 羽柿先生  
ミシエル・オバマ 集英社

なぜ勉強しなきゃいけないの？ そんな疑問を持ったことがある人はいませんか？ また、まわりの友だちや家族と話が合わなかったり、クラスの中で浮いていたり、いじめにあったり、学校に行くのがつらかったりしたことはありませんか？

この本は、みなさんが日々の中で感じる疑問への答えや勇気を与えてくれます。オバマ前アメリカ大統領夫人のミシエル・オバマさんの自伝です。前アメリカ大統領夫人という遠い世界の話ではなく、女性や黒人というマイノリティとして送ってきた人生の苦悩や葛藤が描かれていて、日々の生活の悩みや将来への不安や葛藤に対処するための知恵や心の持ち方や希望が描かれています。人生に悩んだことがある人ほど心に染み入るものがあるのではないのでしょうか。

立志館ゼミナール 国語科